

教育コミュニティづくりにおける地域人材の養成について（議事）

<これまでの課題認識>

市町村ヒアリング等を通じて、今後の教育コミュニティづくりを継続的・安定的に推進するためには、「人材養成」が課題となっている。

1. 令和3年度の取組み

（1）人材養成

- ・各市町村で活躍する人材養成のための講座を開催

「子どもたちの未来をささえる地域人材養成講座」（全5回）

※活動中の方との合同研修を含む

（2）連携

- ・「大学生対象ボランティア説明会」の令和4年度実施に向けて、大学との協議やその他調整

（関西福祉科学大学）

（3）周知

- ・学校との連携により教育コミュニティづくりにおけるボランティア募集等が充実するよう、学校管理職へ働きかけ
- ・退職教職員向け説明会でボランティア募集チラシ配付

（4）その他

- ・各市町村で、活動を担う方々の参加を促す取組みが進むよう、市町村担当者会等において、アンケート結果・分析を周知

2. 令和4年度 of 取組み

（1）人材養成

- ・各市町村で活躍する人材養成のための講座を開催

「子どもたちの未来をささえる地域人材養成講座」（全5回）（参考②）

※活動中の方との合同研修を含む

（2）連携

- ・大学との連携により「大学生対象ボランティア説明会」の実施

関西福祉科学大学において、学生向けに「学校支援活動・おおさか元気広場ボランティア募集説明会」を開催。（参考③）

(3) 周知

- ・ ボランティア募集チラシの工夫と市町村への提案
 研修会において、各地で活動中のコーディネーター等がアイデアを出し合うことにより、効果的なボランティア募集チラシについて検討。
 それをもとにチラシのひな型としてまとめ、市町村教育委員会に周知。（参考④）
- ・ 市町村の特色ある取組みの周知
 訪問取材を実施し、大阪府のホームページで特色ある取組みを周知。また、学校支援活動の取組みについては、データ冊子にして府のホームページや市町村教育委員会に周知。
- ・ 学校との連携により教育コミュニティづくりにおけるボランティア募集等が充実するよう、学校管理職へ働きかけ

3. 令和5年度の取組み（予定）

(1) 人材養成

- ・ 教育コミュニティづくりに係る活動中の方への研修の開催（コーディネーター研修等）
- ・ **新規** 各市町村で活躍する人材養成のための出張講座を開催
 →「子どもたちと未来をつくる地域人材養成 Demae 講座（仮）」（別紙①）

(2) 連携

- ・ 大学との連携策を検討し、取組みへの学生ボランティアの参加を促す
 高校生や大学生といった年齢の若い方に活動を経験してもらうということが大切（令和2年度第1回社会教育委員会議より）
 →大学との連携による「教育コミュニティづくり」の取組み周知
 →大阪府内の大学等において、「ボランティア募集説明会」実施におけた調整

(3) 周知

- ・ **新規** シニア層に新たな活躍の場を提案するような形での連携策を検討
 地域の方の中には、「声をかけられたらやるけど、自分から手を挙げることまではしない」という人たちが結構いる。（令和3年度第1回社会教育委員会議より）
 →シニア層の方々の学びの場等との連携におけた調整
- ・ 学校との連携により教育コミュニティづくりにおけるボランティア募集等が充実するよう、学校管理職へ働きかけ
- ・ 市町村の特色ある取組みや、人材養成に関する好事例等を府ホームページにて周知